



提供日時 2010. 7. 13

WWW.nec.go.kr

☎82-2-503-0648

FAX82-2-504-5350

模擬在外選挙に向けて 26 個所公館職員対象に集合教育を実施 公館職員 26 人、選挙研修院で 7 月 7 日から 3 日間実務教育を実施

韓国・中央選挙管理委員会(委員長 梁承泰(ヤン・スンテ))は韓国の選挙史上初めて在外国民が外国で投票できる在外選挙が実施される 2012 年 第 19 代国会議員選挙を控えて、在外選挙の管理基盤を早期に完備するために 2010 年 11 月 24 日を模擬選挙日として、26 個所の公館で 7 千人余りを対象に在外選挙管理手続き全過程を試演する模擬在外選挙を実施します。

これに伴い、選挙管理委員会では去る 7 月 7 日から 9 日まで 3 日間選挙研修院(ソウル市)で、模擬在外選挙を担当する公館職員 26 人を対象に模擬選挙管理手続き全過程に対する国内集合教育を実施しました。

今回の教育過程を通じて選挙に専門的な知識が不足していた公館職員らは、講義と質疑応答に続き模擬在外選挙全過程を直接実習してみることでその間、抱いていた多くの疑問点を解消できました。

また、今回の教育実施が在外選挙準備状況を総合的に点検して問題点を補完・改善するなど、在外選挙管理の支障のない準備と在外国民の正しい選挙権行使を誘導するのに大いに役立つことでしょう。

添付】

公館 職員 対象 集合教育 実施写真



